

web class

衛生公衆衛生学
第2回
2020小原勝

- ・ 課題はレポート(A4なら何でも可)かノートに手書きで衛生公衆衛生学登校日に講義中に提出

このportal classは講義スライド+課題スライドでできてます



スライドの沿って教科書などを見ながら『自身で学修できる』ようになっています



『課題は次回のこの科目で登校する時に提出』してください。

それでは楽しく・厳しく取り組んでください！

前回の復習

公衆衛生とは → みんな(地域)の健康促進

P3

「健康（WHO）」とは？

- WHOとは：

World Health Organization 世界_____(本部ジュネーブ[スイス])

- 国際連合（UN：United Nations 本部NY）の1機関
- 健康[WHO憲章]を「肉体的、精神的並びに社会的に安完全に良好な状態であって、単に疾病がないとか、虚弱でないということだけではない」と定義した。
- さらに「到達可能な最高水準の健康を享受することは、人種、宗教、次的信条、経済状態のいかんに関わらず、すべての人間の基本的権利である」と基本的人権に言及している

P3つづき

「日本国憲法第 2 5 条」

- 「すべてのお国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む」
権利を有する。
- さらに国の責務として「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」
と定めている。

P3

「Breslowの7つの健康習慣」とは？

- ①睡眠
- ③適正体重
- ⑤スポーツ
- ⑥朝食

推奨（**正**の強化）

- ②喫煙
- ④過度の飲酒
- ⑦間食

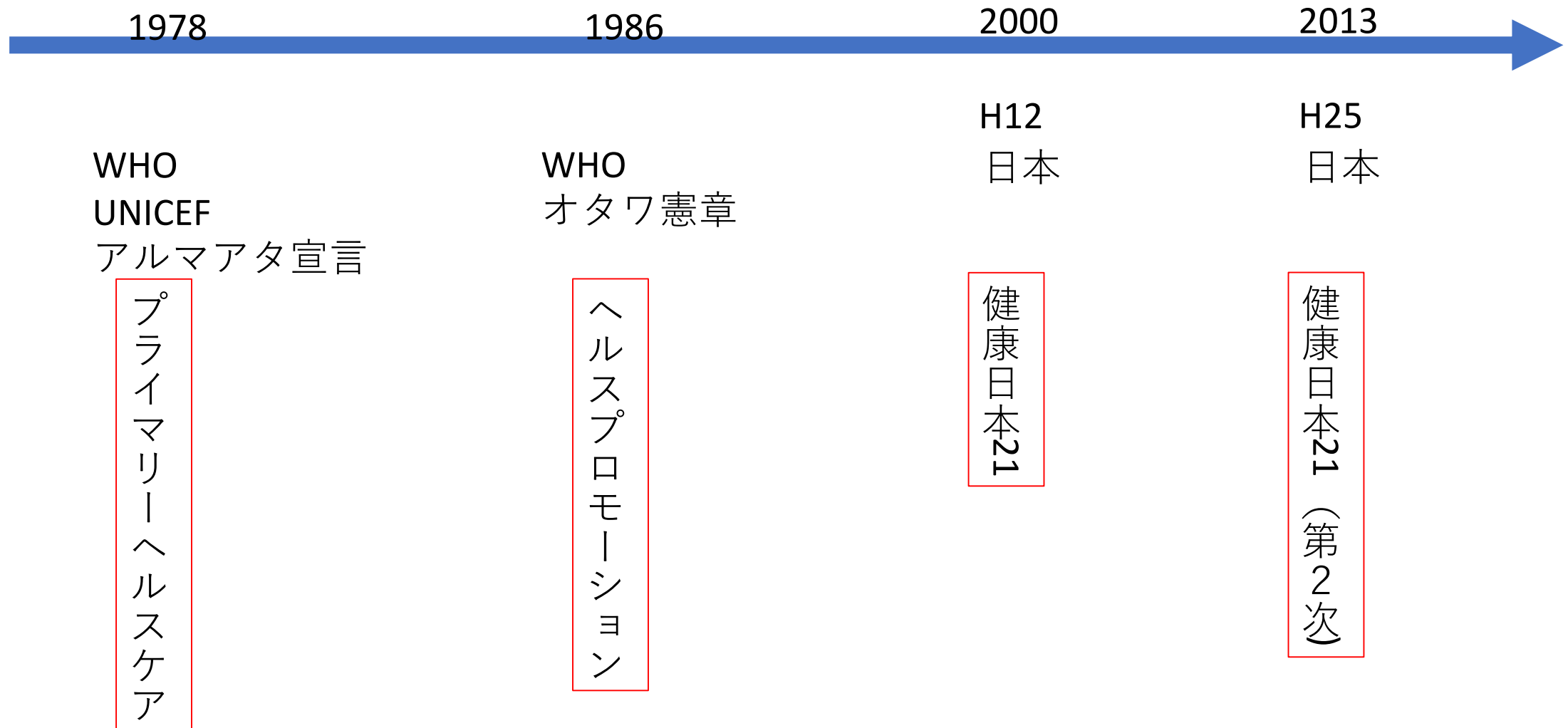
除去（**負**の強化）

P3 生活習慣と健康 QOLとは何？

- 「健康寿命」とは
：寝たきりでなくすごすことができる寿命
- V s 「平均寿命」：寝たきりの方も含めての寿命

- 「QOL」とは
：Quality of life 「生活の質」

P4世界での「健康」への取り組みの歴史



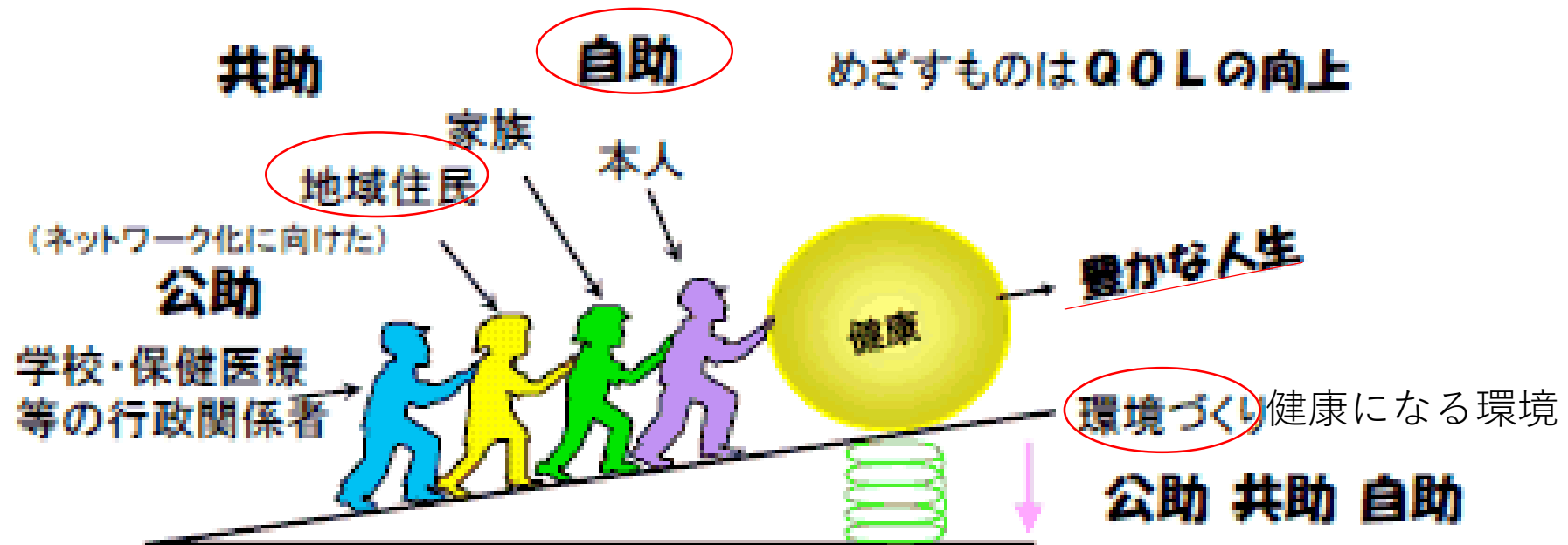
P4 「プライマリヘルスケア」 とは何？

- 1978年WHO UNICEF提唱
- Primary Health Care: PHCとは
- 「自助と自決の精神にのっとり、地域社会および国が開発の程度に応じて負担可能な費用でまかなえ、地域社会の個人または家族の十分な参加を通じて彼らが普遍的に利用できるようになった、実用的で科学的に適正かつ社会に受け入れられる手法と技術に基づく必須のヘルスケア」
- 国試では(大切)
- 「発展途上国における公衆衛生活動の普及」という位置づけ

P4 「ヘルスプロモーション」 とは何？

- 1986年WHOが「オタワ憲章」として提唱
- 「人々が自らの健康をコントロールし改善できるようにするプロセスである。・・・・・・・・」
- 国試では(大切)
- 「先進国における公衆衛生活動の普及」という位置づけ
- 特に「健康グループ作り」「健康の環境づくり」

ヘルスプロモーションの理念



(島内 1987, 古田・藤内 1995を改編)

www.city.obu.aichi.jp/shisei/shingikai/shingikai_gaiyo/1002572/1002574.htmlより

P4日本「健康日本21」とは何？（1次と2次）

- 1次H12-24「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」
- 2次H25-35改正ポイント
- 「健康寿命」延伸と「健康格差」の縮小

P4日本「健康日本2 1 (第2次)」

- 健康日本2次：10年後の日本の目指す姿を
「すべての国民が共に支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力のある社会」とし
- 5つの基本的方向
 - ① 「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」
 - ② 「生活習慣病」
 - ③ 「社会生活機能」
 - ④ 「社会環境」
 - ⑤ 「栄養、食生活、運動、飲酒、歯・口腔の健康」

P5 「予防（医学）」てなに？

- 「予防」って言葉から連想されるのは？
「いつ予防するの？」 ← 「そりゃ病気にならないようにする」

「病気の**前**でしょ！」

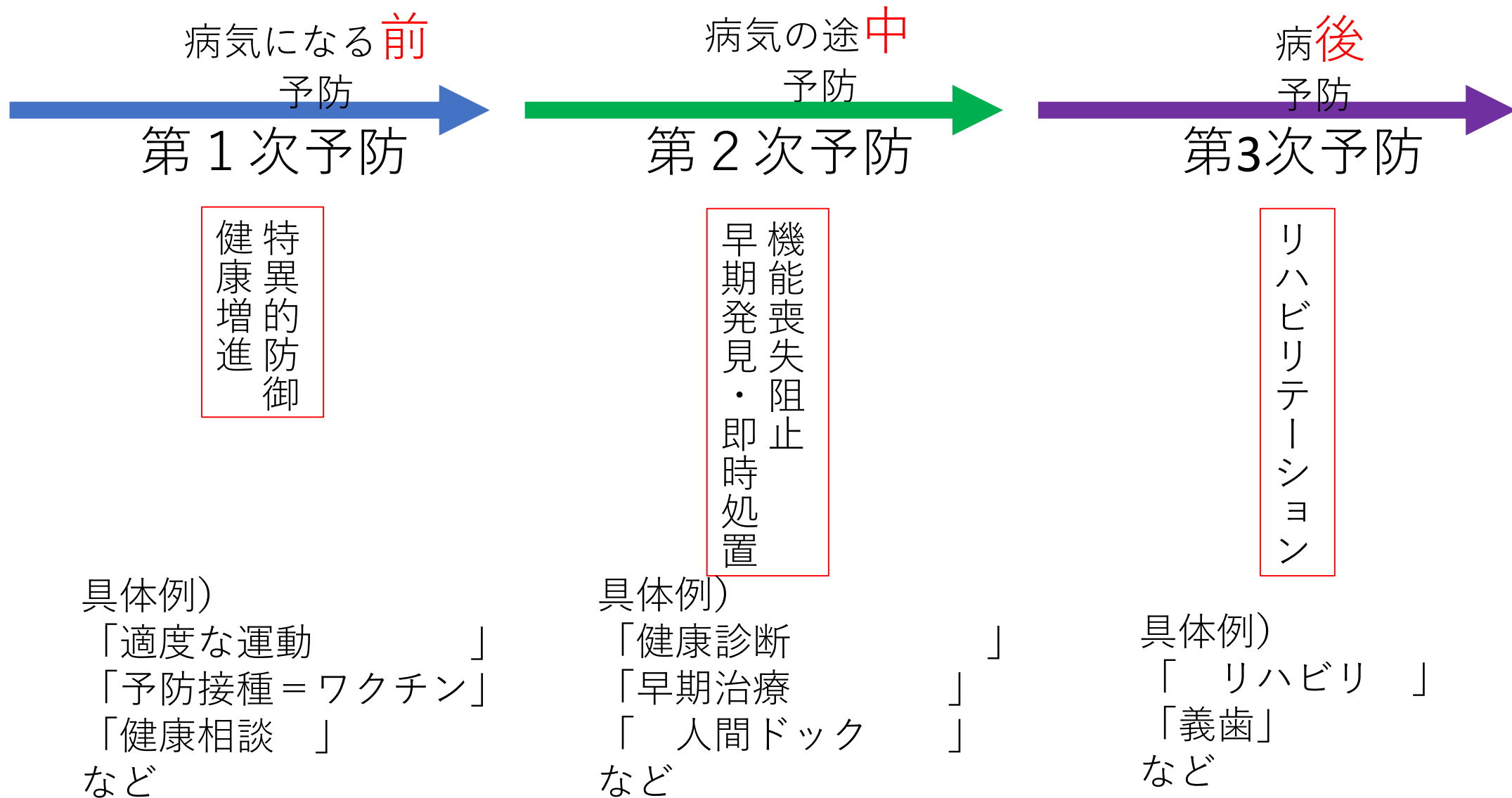


- 現代社会は「予防の概念を拡大」



- 「**すべての時期に予防**しましょう！」と良い方向に

P5-7 「予防（医学）」 具体的には？



P8：第二・三章 疫学＝統計って何？ 人口統計

- 疫学とは何か？疫学調査の代表である「人口の動向」と「生命表」について考える（疫学の定義、代表的な方法、世界の人口、日本の人口、平均寿命、出生、死亡、婚姻などについて理解を深め、現状について考える）

P18 「人口」 [みんなの健康のための統計]

課題②-1 () を埋めよ

- 今の世界の人口は約 () 人
- 西暦元年 [= キリスト生誕 = **2019**年前] は約 () 人
- **2050**年には約 () 人になる ← 食料不足の懸念！
- 表I-3-1
- 世界**1**位の人口 [約**13**億人] をかかえる国は ()
- **2**位 [約**13**億] は ()、**3**位 [約**3**億] は ()
- 日本は [約**1**億**2**千万人] で世界第 () 位
- 江戸時代は約 () 人
- **20**() [平成()] 年より人口減少
- **2053**年 () 人を割る可能性 ← 労働力不足、元気ない国に？

P21人口静態・人口動態統計

課題②-2：静態調査・動態調査の違いを説明せよ

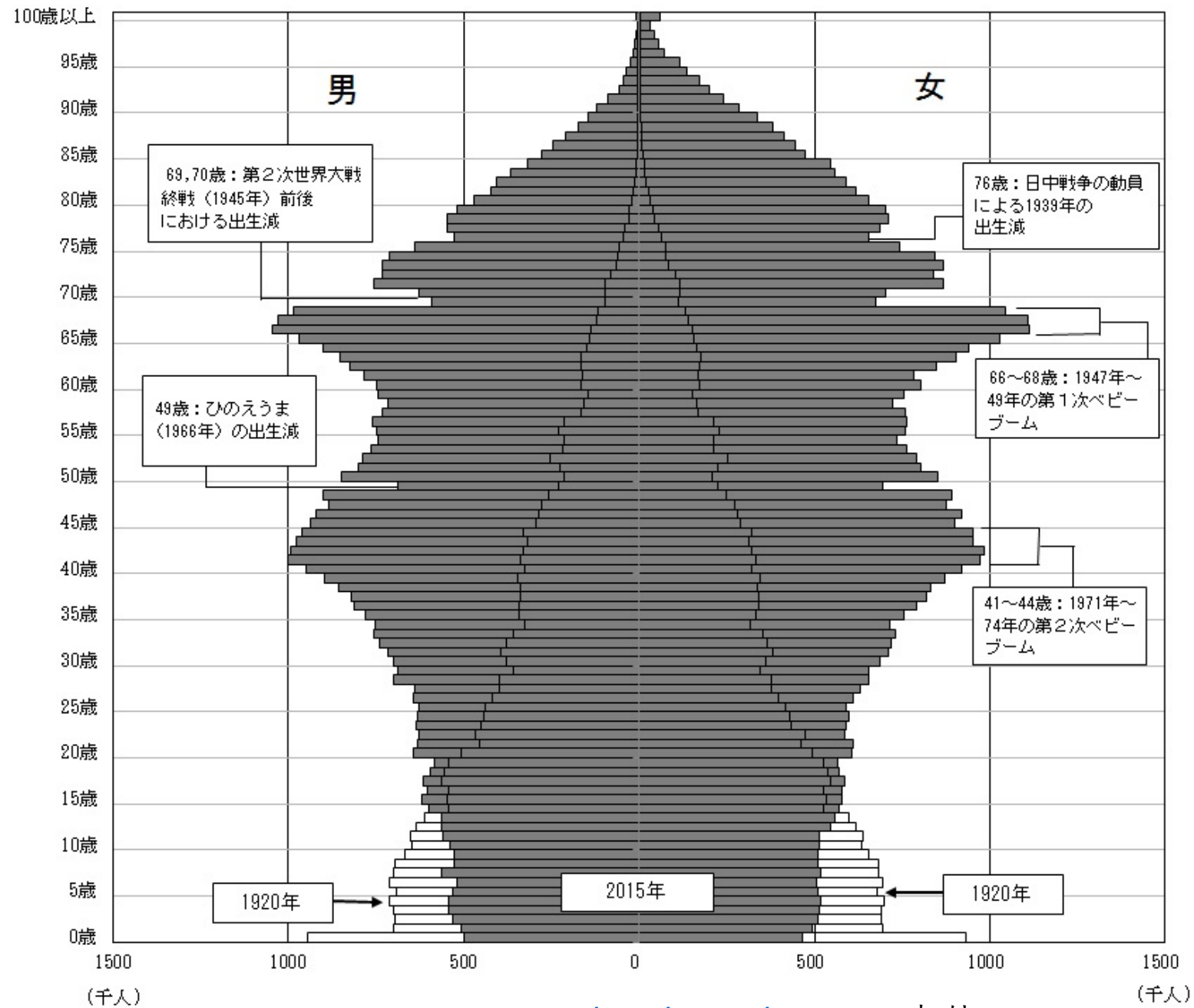
- 人口静態統計：ある日の人口は何人か？という調査
代表例) 人口ピラミッド [次スライド] : 10/1での人口調査
←国勢調査 : 5年おき [次2020年]
- 人口動態調査 : 1 定期間たとえば「1年間」などの人口調査
代表例) 出生率、死亡率、結婚・離婚・生命表

人口ピラミッド

P22-23

課題②-3

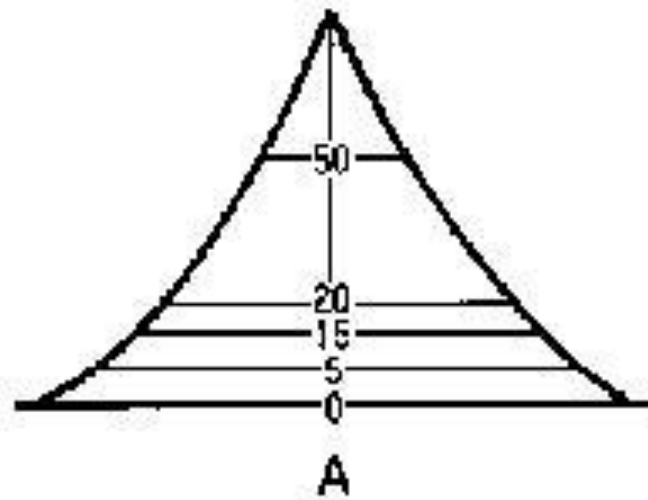
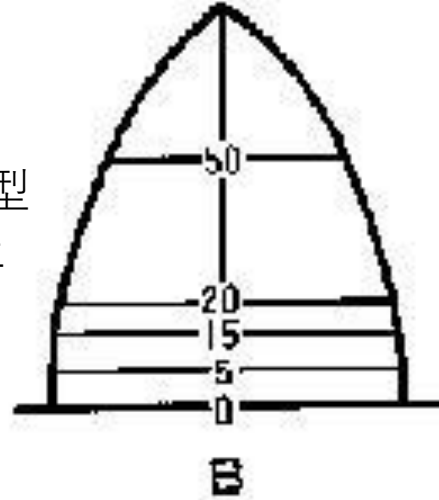
図1-3-3をスケッチし説明せよ



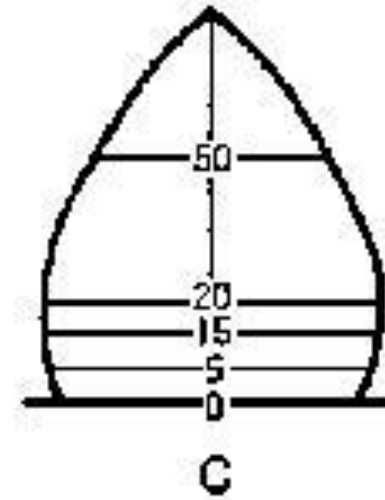
人口ピラミッド P22-23

課題②-4 図I-3-2をスケッチし説明せよ

つりがね型
人口静止
先進国



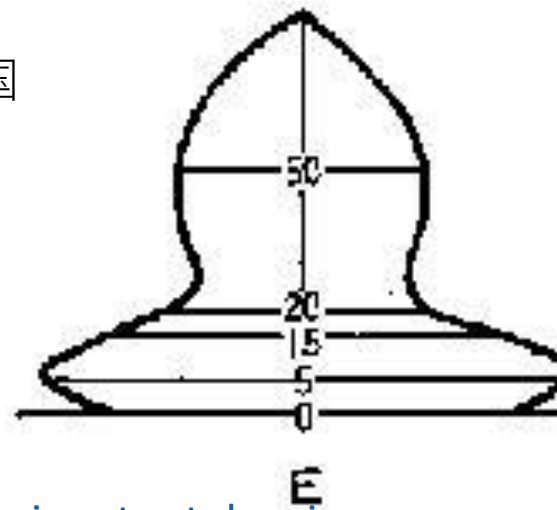
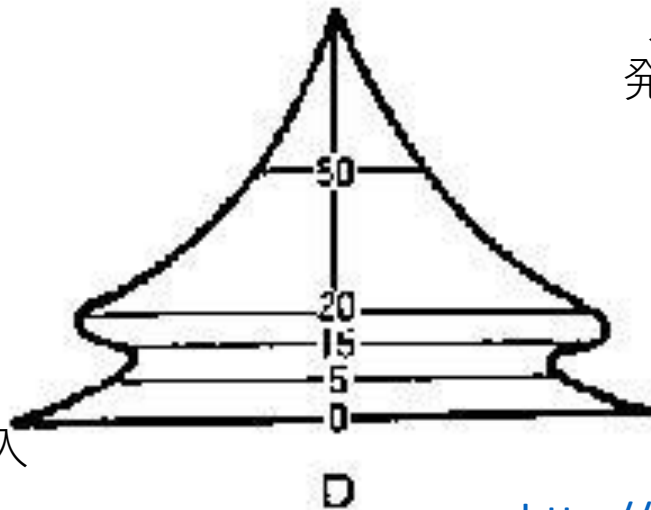
ピラミッド型
人口増加
発展途上国



つぼ型
人口増減少
先進国：日本

国別

星型
若者が流入
都市型








ひょうたん型
若者流出
農村型

地域別

人口静態統計－つづき－

課題②-5 高齢化を示す(1)～(5)を説明せよ

- 年少人口 [0-14歳]、生産年齢 [15-64]、老年 [65-]
- 高齢化割合 [高齢化社会を示す指標が4つもある]
 - (1) 老年人口割合 
 - (2) 老年人口指数 
 - (3) 老年化指数 
 - (4) 従属人口指数：老人だけでない！ [老人+子供] に注意 
 - (5) 年少人口指数：子供の数 

・課題②-1～5はレポート(A4なら何でも可)か
ノートに手書きで衛生公衆衛生学登校日にG講
義中に提出

例)

公衆衛生①回目ポータル課題 日付_____
学籍番号____氏名_____ P 1

課題②-1

課題②-2

公衆衛生①回目ポータル課題 日付_____
学籍番号____氏名_____ P 2

課題②-3

...

攻守衛生①回目ポータル課題 日付_____
学籍番号____氏名_____ P ?

課題②-5

双方向の授業です
質問などありましたら
ohara@ogaki-tandai.ac.jp

もしくは登校再開後対面でお聞きください。